

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者一人ひとりの関係性を把握し、新しい馴染みの関係を作る視点を持つ。	利用者個々の関係性を再確認し、継続且つ新しい関係性を構築していく。	地域行事等へ積極的に参加し交流を図る。	6ヶ月
2	35	災害対策として、今後更に地域との協力体制作りへの取り組みを工夫する必要がある。	非常時における地域との協力体制を確立する。	常日頃から地域行事等へ積極的に参加する事で、非常時に協力し合える体制作りや災害時等の際、地域においていち早く対応できる地域住民との関係やシステムを構築する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。